



社会福祉法人 いのちの電話(東京)後援会 チャリティー



ノンフィクション作家 柳田邦男氏 講演会

「言葉の力、いのちの支え」 ～自分を明日につなぐ物語を～



人生の危機に遭遇した時、老いや病と向きあう時、

私達は、どうやってその時を超え、
前向きに生きることができるのでしょうか。

柳田邦男先生の豊富な取材経験における出会いと、
ご自身の体験から、そのヒントを頂きたいと思えます。

近著に「僕は9歳の時から死と向きあってきた」「言葉が立ち上がる時」
「悲しみは真の人生の始まり」「『人生の答え』の出し方」等。

2016年 4月16日(土)

14:00~16:00 (開場13:15)

会場： 銀座ブロッサム中央会館
有楽町線新富町下車1分(裏面詳細)

チケット： 前売り ￥1000
当日券 ￥1300

申し込み方法： FAX又はハガキ + 郵便振込みで(裏面詳細)

後援：中央区・千代田区・社会福祉法人 東京都社会福祉協議会

お問い合わせ： いのちの電話後援会事務局

TEL 03-3263-5794 (平日 13:00~17:00)

FAX 03-3264-4949

柳田邦男氏 プロフィール：1936年、栃木県生まれ。NHK記者を経て、作家活動に入り、1972年「マッハの恐怖」で、大宅壮一ノンフィクション賞受賞。1995年「犠牲一わが息子・脳死の11日」と、ノンフィクション・ジャンル確立への貢献が高く評価され、菊池寛賞受賞。社会問題、医療問題の作品や評論活動を展開。近年は、心や言葉の問題、また絵本、こどもの心の発達の問題についても、積極的に取り組む。「僕は9歳の時から死と向きあってきた」「言葉が立ち上がる時」「悲しみは真の人生の始まり」「『人生の答』の出し方」「生きる力、絵本の力」等、著書多数。

誰にも相談することができず、
ひとりで悩んでいる人のための24時間「眠らぬダイヤル」
いのちの電話

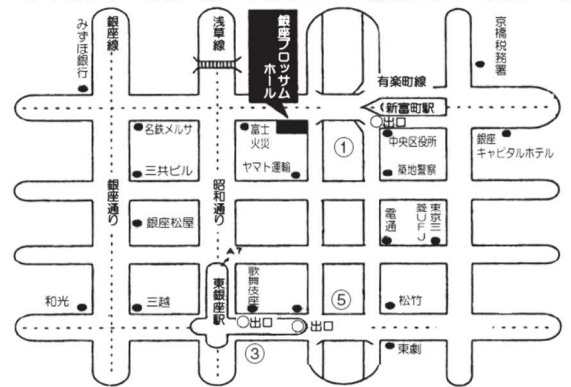
「社会福祉法人いのちの電話」は、相談員の無償の奉仕で支えられていますが、運営費として、年間約3500万円が必要です。「いのちの電話(東京)後援会」は、この活動を理解し、支援して下さる方々の輪をひろげること、財源支援を目的として、結成されました。ご寄付のお願いと共に、バザー、映画会、コンサートなどのチャリティ活動を行っています。

この講演会の収益は、
すべて『いのちの電話』の活動に使われます。

会場：銀座プロッサム中央会館

所在地 東京都中央区銀座2-15-6

- 東京メトロ有楽町線/新富町 ①出口 徒歩1分
- 東京メトロ日比谷線/東銀座 ③⑥出口 徒歩8分
- 東京メトロ浅草線/東銀座 ③⑥出口 徒歩8分



◆ チケット申し込み方法 ◆

(FAX 又はハガキ でのお申し込みと共に、代金+送料90円の振込みをお願いいたします)

1. FAXで申し込み **FAX 03-3264-4949**
ハガキの場合は 〒住所、お名前、電話番号、枚数、をご記入の上
〒102-0071 飯田橋郵便局留 いのちの電話後援会 へ

2. 郵便局振込み (郵便局の振込用紙をご利用になり下記口座にお振込みください)

郵便口座 振替口座番号： 00120-4-24311

加入者名： いのちの電話後援会

振り込み確認後、チケットを郵送いたします (郵送開始2016年2月1日)

チケット申込書 FAX送信用 (03-3264-4949) 切り取らずこのまま送信 (月 日)

ご住所と電話	住所 〒 _____ 電話 ()
(フリガナ) お名前	()
チケット枚数	() 枚
お振込み金額	1000円×()枚 + 郵送費90円 = 合計 () 円 恐れ入りますが振込み手数料はご負担ください